



令和3年8月31日  
財務省 福岡財務支局

## 令和2年の災害復旧事業費の状況について

～ 災害復旧事業費は、過去10年間では  
平成29年に次ぐ約374億円 ～

(福岡財務支局管内(福岡県・佐賀県・長崎県))

【お問合せ先】  
財務省 福岡財務支局 理財部主計課  
TEL 092-411-5062

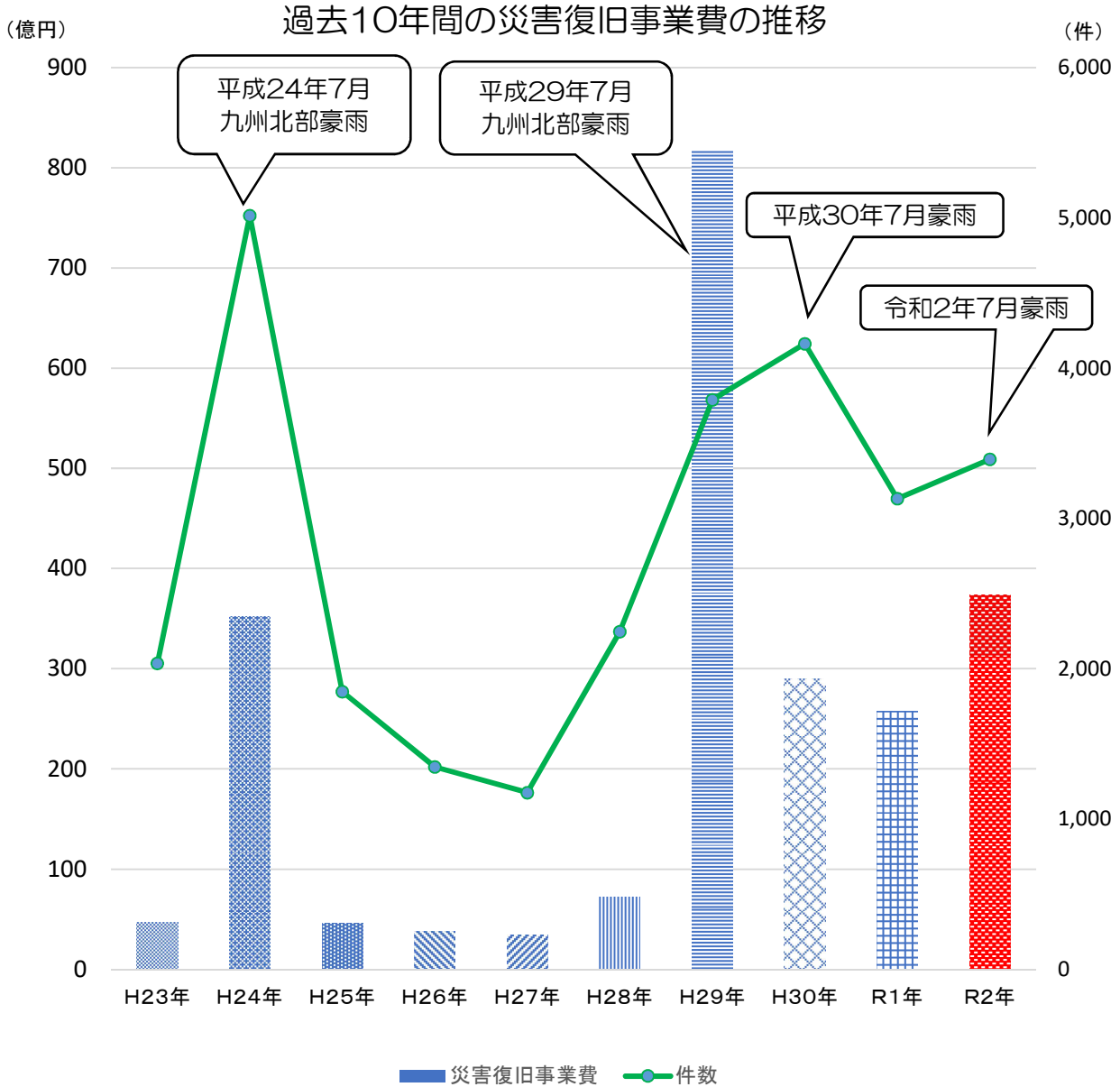
【①概要】

令和2年の災害復旧事業費は約374億円で過去10年でみると2番目

福岡財務支局管内（福岡県・佐賀県・長崎県）で、令和2年に発生した梅雨前線豪雨、台風等の自然災害により被災した河川、道路、農地、農業用施設等に係る災害復旧事業費の査定立会結果は3,395件、約374億円となっている。

前年（令和元年：3,133件、約258億円）と比較すると、件数は8%増、金額は45%増となっている。

過去10年間でみると、件数は4番目、金額は2番目の規模となっている。



(単位: 件、億円)

	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年
件数	2,037	5,016	1,848	1,348	1,177	2,247	3,789	4,163	3,133	3,395
災害復旧事業費	46.51	351.81	45.80	37.69	33.97	72.66	817.02	289.75	257.77	373.55

※ 過年災（R1年以前の災害）についても、R2年度に査定を実施したため、前回公表時から数値が変動している箇所がある。

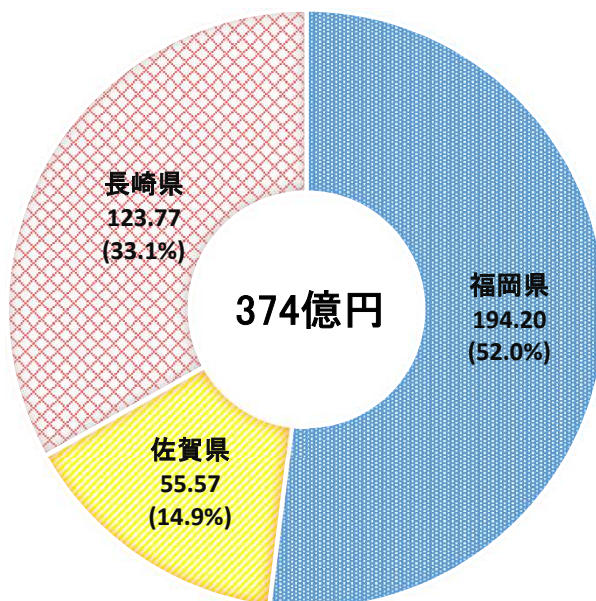
## 【②県別】

福岡県の被害が多く、全体の過半(52%)を占める

災害復旧事業費を県別でみると、

福岡県が約194億円(52%)と最も多く、次いで長崎県が約123億円(33%)、佐賀県が約55億円(15%)となっている。

災害復旧事業費の県別構成



(単位: 件、億円)

	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
福岡県	(272) 20.17	(2,598) 779.56	(1,616) 179.21	(609) 69.89	(1,120) 194.20
佐賀県	(782) 16.18	(178) 5.07	(1,873) 78.04	(1,698) 112.99	(883) 55.57
長崎県	(1,193) 36.30	(1,013) 32.38	(674) 32.49	(826) 74.88	(1,392) 123.77
合計	(2,247) 72.66	(3,789) 817.02	(4,163) 289.75	(3,133) 257.77	(3,395) 373.55

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

### 【③施設別】

#### 公共土木施設が約269億円で全体の72%を占める

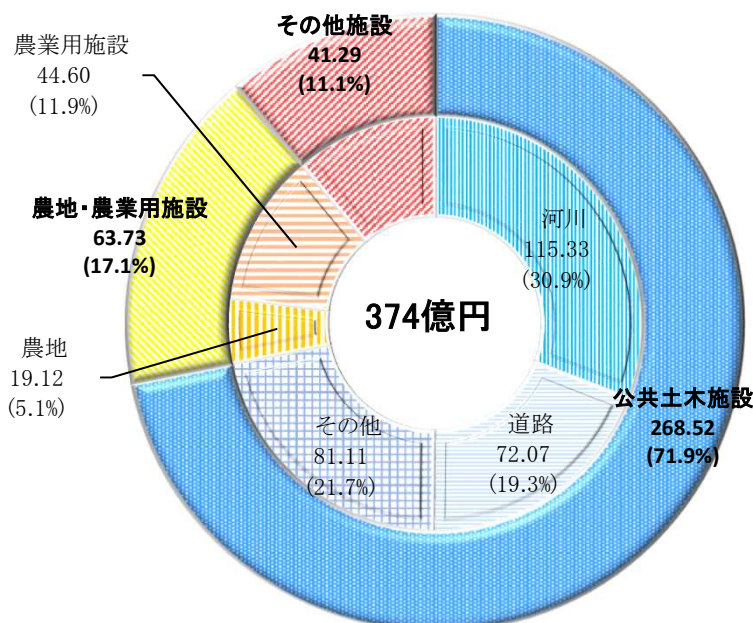
災害復旧事業費を施設別でみると、

公共土木施設が約268億円（72%）で、農地・農業用施設が約63億円（17%）となっている。

公共土木施設では、河川等が約115億円（31%）、道路が約72億円（19%）となっている。

農地・農業用施設では、農地が約19億円（5%）、農業用施設が約44億円（12%）となっている。

災害復旧事業費の施設別構成



(単位: 件、億円)

区分	福岡県	佐賀県	長崎県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
公共土木施設	(614) 139.88	(253) 32.13	(485) 96.50	(1,352) 268.52
河川	(367) 54.88	(135) 19.89	(205) 40.55	(707) 115.33
道路	(231) 37.03	(116) 12.20	(167) 22.83	(514) 72.07
その他	(16) 47.96	(2) 0.03	(113) 33.11	(131) 81.11
農地・農業用施設	(400) 25.14	(567) 17.48	(829) 21.10	(1,796) 63.73
農地	(147) 4.34	(254) 5.04	(537) 9.73	(938) 19.12
農業用施設	(253) 20.80	(313) 12.43	(292) 11.37	(858) 44.60
その他施設	(106) 29.16	(63) 5.95	(78) 6.16	(247) 41.29
合計	(1,120) 194.20	(883) 55.57	(1,392) 123.77	(3,395) 373.55

※ 「河川等」には、河川のほか、海岸、砂防設備を含む。

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

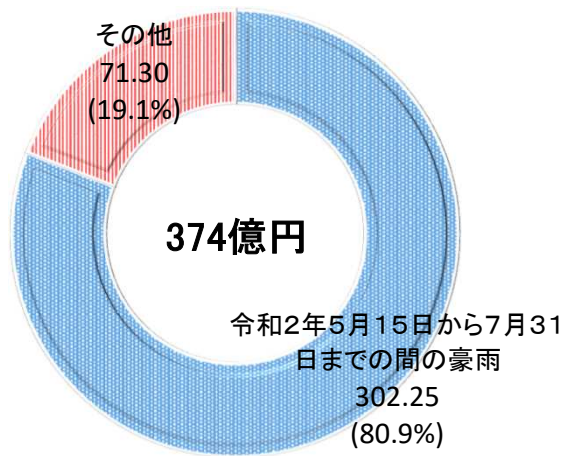
**【④被災原因別】**

令和2年5月15日から7月31日までの間の豪雨によるものが約302億円で全体の81%を占める

災害復旧事業費を被災原因別でみると、

令和2年5月15日から7月31日までの間の豪雨によるものが約302億円（81%）と多く、  
その他によるものが約71億円（19%）となっている。

災害復旧事業費の被災原因別構成



(単位:件、億円)

区 分	福岡県	佐賀県	長崎県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
令和2年5月15日から7月31日までの間の豪雨	(1,104) 175.61	(864) 54.63	(1,136) 72.01	(3,104) 302.25
その他	(16) 18.59	(19) 0.94	(256) 51.75	(291) 71.30
合計	(1,120) 194.20	(883) 55.57	(1,392) 123.77	(3,395) 373.55

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。